

楽しかったカナダ

湧別高校 2年 若松 さくら

10月24日から2週間、カナダの留学が始まりました。カナダについた時から3日間観光しました。そこで学んだ事は、例えばバーミリオンレイクスと言うのがあり、朱色の湖たちと言う意味です。夕方、赤く燃えるように映るっていう由来があるそうです。そして、カナダには結構、森林火災がありました。そこでは学校でも習うような事があります。雨がパラパラだと酸素が入って逆にすごく燃えてしまうので、めちゃくちゃ降らないと消えないということです。小さな事だけど、勉強になりました。

そして、ホームステイファミリーの人と対面しました。お互い緊張していたけれど、お母さんがたくさん話してくれました。けれど、混乱して何も聞き取れなくしゃべれませんでした。家に着くと、妹が真っ先に来てすごくフレンドリーに接してくて良かったと思いました。

次の日は、学校でした。初めてだったので、緊張しまくりでした。学校の教室の中には、必ず国旗がありました。お菓子、ジュースとかがありなのもびっくりしました。学校が終わった後は、ジムに行っバスケをしました。そこでみんなと遊んで仲良くなれて良かったです。

5日目は、ギャラクシーランドに行ったくさん乗って買い物をして楽しかったです。みんなと距離がちぢまりました。

他にホームステイしている時にしたことは、アイスホッケーを見に行ったり、ハロウィンを楽しんだりなどがありました。

そして最後の学校では、最初は全然話したり接したり出来なかったのに、だいぶ話せたりしてとても楽しかったです。まだまだ行きたいなあとと思いました。夜には、パーティをしました。みんなと仲良くなりすぎて、帰りたくないと思いました。

これらのカナダの留学を通して感じたことは、生活面ではくつをぬぐ場所が決まっていな事や朝にシャワーを浴びたりすることです。